

第1回おおさかスマートエネルギー協議会・市町村部門会議 議事概要

1 日時：令和3年6月25日（金）14時から16時まで

2 場所：大阪府咲洲庁舎41階 共用会議室8

3 出席者：

【市町村】

大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、高槻市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、寝屋川市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、箕面市、柏原市、門真市、摂津市、藤井寺市、東大阪市、泉南市、交野市、阪南市、島本町、豊能町、忠岡町、熊取町、田尻町、太子町、河南町

【関係団体等】

大阪府地球温暖化防止活動推進センター（（一財）大阪府みどり公社）、大阪府

4 概要

（1）おおさかスマートエネルギープランの策定について

・大阪府より、おおさかスマートエネルギープランの策定について説明した。

（2）再エネ・省エネに関する取組みについて

■おおさかスマートエネルギーセンターの取組みについて

＜再エネ電力調達マッチング事業と関連セミナーの紹介＞

・再エネ電力調達マッチング事業の概要及びキャンペーン期間の延長と、令和3年7月9日に開催する再エネ100%電力利用セミナーについて紹介し、セミナーへの参加を呼びかけた。

＜省エネ最適化診断の申込開始＞

・省エネ最適化診断の概要、昨年度事業との違いについて説明した。

＜共同購入支援事業の紹介＞

・太陽光パネルと蓄電池の共同購入支援事業について、広報の実施状況と参加登録者数を紹介し、広報協力を呼びかけた。

＜ZEH 動画公開、宿泊体験事業のお知らせ＞

・ZEHの良さを紹介する動画の公開及びZEH宿泊体験事業について説明した。

<公共施設の ZEB 化について>

・ZEB の概要について説明し、公共施設の ZEB 化について事前アンケートの結果を共有した。

○主な意見

・本市では、市有施設における再生可能エネルギー導入アクションプランの策定を検討しており、その中で公共施設を ZEB 化していく方向性を打ち出していきたいと考えている。そのため他市町村の取り組み状況等を知りたいと考えていた。

<府域における太陽光発電施設の地域との共生を推進する体制（大阪モデル）について>

・府域における太陽光発電施設の地域との共生を推進する体制（大阪モデル）について、運用マニュアルの改訂点を説明し、更なる連携協力を呼びかけた。

■大阪府・市町村等における取組みについて

<家庭の省エネ相談事業の実施及び地球温暖化防止活動推進員の活用について>

・大阪府より、家庭の省エネ相談事業について説明するとともに、省エネアドバイザー養成講座の広報周知を依頼した。また、省エネアドバイザーの活用を図るための市町村等向けの事業説明会の開催を紹介した。

・大阪府より、地域で環境活動されている方、団体への地球温暖化防止活動推進員への応募の広報周知と省エネ相談会や出前講座での省エネアドバイザーの利用を依頼した。

○主な意見

・省エネアドバイザーの活用を図るための説明会の頻度や規模感を教えて欲しい。

⇒検討段階である。市町村等のニーズを聞いて決定したい。

<「ナッジ」を活用した啓発による省エネ行動促進の取組みについて>

・大阪府地球温暖化防止活動推進センターより、ナッジを活用した啓発用雛型データの作成と、市町村におけるデータの活用状況について説明した。

・大阪府より、令和 3 年 3 ～ 4 月に府内市町と連携して実施した転入・転居者向けの省エネ行動啓発キャンペーンについて結果を説明した。

<大阪府地球温暖化防止活動推進センターからのお知らせ>

・大阪府地球温暖化防止活動推進センターより、センターの公式 SNS 及びセンターの啓発ツールについて紹介した。

<公共施設における再生可能エネルギー電気の調達等について>

・大阪府より、公共施設における再生可能エネルギー電気の調達について、昨年度実施した大手前庁舎における再生可能エネルギー 100% 電気の入札結果等を紹介した。

(3) 地球温暖化対策、適応策及び暑さ対策について

<地球温暖化対策について>

- ・大阪府より、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定状況や、気候非常事態宣言及びゼロカーボンシティ表明の対応状況について、事前アンケートの結果を基に説明した。
- ・大阪府より、脱炭素先行地域について、現状を説明した。

○主な意見

- ・事前アンケートの脱炭素化に向けた取組状況の問で ZEB の普及促進を挙げている市町村があるが、詳細を伺いたい。
⇒詳細は検討中だが、ZEB 普及促進に係るプラットフォームを作りたいと考えている。
- ・ゼロカーボンシティ宣言を行ったものの、具体的な取組としては検討中である。他の市町村ではどんなことから手を付けているか、付ける予定なのか伺いたい。
- ・脱炭素先行地域に手を挙げたいと検討しているものの情報が少ないことなど苦労している。
⇒府から国に対してまとめて質問することなど、市町村の検討を後押し・サポートできるため相談していただきたい。

<適応策及び暑さ対策について>

- ・大阪府より、適応策については市町村向けの適応普及強化ワークショップについて説明し、暑さ対策については「暑さから身を守る3つの習慣」への周知協力の呼びかけ等を行った。

○主な意見

- ・暑さ対策について、大阪府では他部局とのすみ分けをしているか。
⇒暑さへの対策という観点ではエネルギー政策課が中心となり、医療・健康に係る分野は健康医療部、高齢者向けの啓発としては福祉部も対応している。これらの取組みについては、庁内で連携して温暖化対策を推進するための組織である大阪府温暖化対策推進会議において情報交換等を行いながら、毎年計画的に連携・協力して取組みを実施している。

(4) その他

<大阪府ゼロエミッション車等導入指針について>

- ・大阪府より、大阪府ゼロエミッション車等導入指針について概要を説明した。

○主な意見等

- ・ゼロエミッション車等の導入に関して、アクションプランの策定を検討している。運用開始を来年度から考える中で、公用車で軽ワゴン車（リース）が多くあり、軽ワゴン車をEVで導入する調整をしていたところ、三菱のEV軽ワゴン車が生産中止ということで調達が困難な状況となっている。他市町

村での調達や府での調達で情報があれば教えていただきたい。

⇒該当車種で ZEV がない場合は代替として HV の中で燃費性能が優良なものを導入できないか検討している。

<大阪府エネルギー・環境教育教材冊子について>

- ・大阪府より、エネルギー・環境教育冊子「考えよう！わたしたちの暮らしと環境・エネルギー」について、イベント等での活用を呼びかけた。

以上